

切手でみる土木史：日本編

正会員 秋田県 加賀谷長之
正会員 秋田大学 清水浩志郎
正会員 秋田大学 木村 一裕

Public Works on Postage Stamp : Japan

By Nagayuki Kagaya
Koshiro Shimizu
Kazuhiro Kimura

概 要

本報告は、過去わが国で発行された切手の中で、土木の文化がどのように描かれているかを、系統的に整理することを第一の目的としている。また、抽出された問題点をふまえ、今後の土木事業への利用方策についての検討を行なった。【キーワード：切手・土木事業・年表】

1. はじめに（背景と目標）

わが国では、過去、大土木事業といわれるプロジェクトが数多く実施されている。近代に至って、詳細な工事報告書がそのつど発刊されているものの、工事内容や成果を一般に周知させるという努力に欠けていたように思われる。土木事業は、きわめて社会性、経済性、あるいは、公共性の強い事業であり、その究極的な目的は、国民の福祉、繁栄にあるのだから、事業そのものを広く国民に理解してもらうことも重要である。

一方、主要な事業に際して記念切手が発行され、その事業が紹介されている。切手はわずかに数センチ四方の紙切れにすぎないが、国家の発行という権威に裏付けられているためか、しばしば有効な宣伝媒体になり、わが国でも、いくつかの代表的な土木事業の記念切手が発行され、幅広い宣伝効果を発揮している。たとえば、去る6月7日には大鳴門橋開通記念切手が、また、10月には関越トンネル開通記念切手も発行される予定である。

しかし、残念なことに、それらの切手が系統的に整理され、発表されてはいない。本報告では、わが国（沖縄、満州国を含む）で発行された切手の中に、どのような形で「土木」が描かれているか、可能な範囲で網羅し、それが国民に理解されようとしているのかを分析することを目的としている。

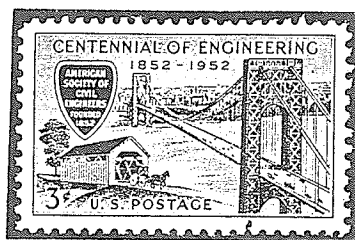
2. 切手の収集

切手の収集は、世界最初の切手が、イギリスで1840（天保11）年に発行されて間もなく始ま

り、現在、趣味としては、世界的な規模で広まっているものの一つである。初期の100年間は、片端から集めていくゼネラル・コレクションであった。しかし、1950年代に入って各国が美しい図案・印刷の切手を発行するに至り、また、種類の増加につれて国別コレクションになり、最近ではトピカル・コレクションも盛んである。

（全世界の切手数は約40万種類（加賀谷の推計）で、毎年約1万種類が新たに発行されている）。

トピカル・コレクションとは、主題（テーマ）を決め、発行国にはこだわらず設定したテーマに関する切手を収集するものである。表-2は切手の収集方法の分類を示したものであるが、本報告で対象としている土木にちなむ切手（以下「土木の切手」という）の収集は、トピカル・コレクションのうちテーマチック・コレクションである。このコレクションの特徴は、多数の図案別、複数の発行目的別の切手を使って、テーマに沿いながら一つの物語りを構成していくところにある。

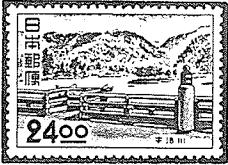
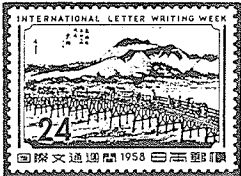
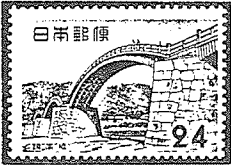


アメリカ土木学会創立 100年記念切手

(写真番号 68)

表 - 1

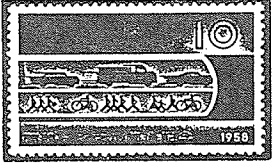
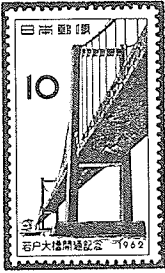
切手でみる土木史年表

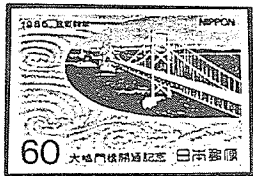
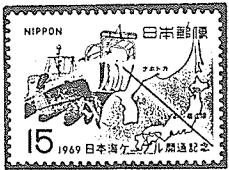
年 代	道 路 橋 梁	交通通信施設 ダム 発電所
607 推古15	僧道登が宇治橋を創建 (B-1 観光地百選・1951 切手写真の番号①)  ①	
646 文化 2		
685～天武14 710頃～和銅 3頃		
703 大宝 3		
710 和銅 3		
778 宝亀 9	京都三条大橋火焼 (完成年は不明) (B-1 国際文通週間・1958 広重画「京師」②)  ②	
879 元慶 3		
1053 天喜 1		
1105 長治 2		
1346 興国 7		
1383 弘和 3	琉球郵便  ③	
1397 応永 4		
1457 康正 3		
15世紀中頃		
1490 延徳 2		
1498 明応 7	田覚寺放生池の石橋完成 (B-1 文化財保護強調週間・1967③ / B-1 普通・1952④) 弁財天堂の石橋完成 (B-1 普通・1953 / B-2 文化財保護強調週間・1968④) 日本橋完成 (B-1 国際文通週間・1962 広重画「日本橋」)  ④	
1502 文亀 2		
1597 慶長 2		
1603 " 8		
1609 " 14		
1614 " 19		
1636 寛永13		
1658 明暦 4		

鉄道 港湾 空港	国土開発 都市計画 土地造成 人物など
[外国の土木の切手]    	法隆寺建立 (B-1 普通・1938/ B-1 国宝シリーズ・1967 ③) 高松塚古墳建造 (B-1 保存基金募金・1973(3) 図案 壁画 ③) 鳳来寺山建立 (B-1 天竜奥三河国定公園・1973 図案 石段 ④) 奈良遷都 (A-2 遷都1250年記念・1960 ④) / B-1 国土緑化運動・1981 図案・奈良の風景) ⑤ 清水寺建立 (B-1 普通・1946, 1948 / B-1 郵便切手を知る展覧会記念・1947 / B-1 国宝シリーズ・1977 図案・いすれも本堂) 平等院鳳凰堂建立 (B-1 普通・1950(2) ④ 1957, 1959) 中尊寺建立 (B-1 普通・1954, 1968 図案・金色堂) ⑥ 姫路城築城 (B-1 国宝シリーズ・1969 ④) / B-1 普通・1951(2), 1956) 首里城築城 (B-1 普通・1950, 1952 ④) 図案・首里城正殿 / B-2 琉球大学開校記念・1951 図案・校舎と首里城正殿のシルエット ④) 鹿苑寺 (金閣寺) の北山殿 (金閣など) 立柱 (B-1 普通・1939 図案・金閣) 江戸城築城 (A-2 東京開都 500年記念・1956 ⑤) / B-1 明治 100年記念・1968 図案・江戸城 / B-1 大婚50年記念 1974 図案・二重橋(2)) ⑥ 中城 (なかぐすく) 城築城 (B-1 文化財保護育成間・1963 ④ ④) 慈照寺 (銀閣寺) 建立 (B-1 国宝シリーズ・1969 / B-1 第17回国際内科学会議記念・1984 図案・銀閣 ④) ⑦ 松本城天守完成 (B-1 国宝シリーズ・1977 ④) 名古屋開府 (A-2 開府 350年記念・1959 ④) 名古屋城築城 (B-1 普通 1926, 1937(2)) 日光東照宮完成 (B-1 国宝シリーズ・1978 ⑥) / B-1 普通・1926, 1937, 1938, 1952, 1962, 1968 図案・いすれも陽明門) 桂離宮がほぼ今の姿に完成 (B-1 普通・1966 図案・三書院 ⑥)

年 代	道 路 橋 梁	交通通信施設 ダム 発電所
1659 万治 2	西国橋完成 (B-2 相俣絵シリーズ・1979(2) 三代登国画「大角力両国橋渡の図」)	 28
1673 延宝 1	錦帯橋完成 (B-1 観光地百選・1953(2) ④ / B-1 普通・1946)	
1698 元禄 11	永代橋完成 (B-1 国際文通週間・1972 三代広重画「永代橋の真景」⑤)	
1700 // 13		
1761 宝暦 11		
1822 文政 5		 29
1825~ 文政 8 1832 ~ 天保 3	北斎画「富嶽三十六景」に街道の図が描 かれ保土ヶ谷 (B-1 国際文通週間・1964「東海 道屋の土里」⑥) / B-1 同・1966「隅田川	
1833 天保 4		
1840 // 11		
1842 // 13		
1856 安政 3		 30
1859 // 6		
1868 慶応 4		
1869 明治 2		
1870 // 3		
1871 // 4		電信創業 (A-2 100 年記念・1970 図案・三代広重画「保土ヶ谷」街道 の松の木に張られた電線の図 28)
1872 // 5		
1881 // 14		
1882 // 15		
1883 // 16		
1921 大正 10		山梨県がわが国最初の県営砂防工事 を開始 (A-2 砂防 100 年記念・1981 29) オーロワンピ灯台 (台湾) 完成 (B-1 普通・1939、1942 30、 1944)
1927 昭和 2		

鉄道 港湾 空港	国土開発 都市計画 土地造成 人物など
⑬ 広重画「東海道五十三次」に港の図描かれる (B-1 国際文通週間・1959「彙名」⑬) 横浜、長崎、函館の3港が日米修好通商条約により開港 (B-2 日本開港100年記念1958 図案・3港の市章、黒船など⑭) 神戸港開港 (A-1 第5回国際港湾協会総会記念・1967 図案・神戸港⑭) 観音崎に最初の洋式灯台完成・点灯 (A-2 灯台100年記念・1968⑲) 三代広重画「横浜波止場より海岸通異人館の真図」に横浜波止場の図が描かれる (B-1 税関100周年記念・1972) 鉄道開業 (A-2 100年記念・1972(3)⑳ / 70年記念・1942 / 75年記念・1947) 東京鉄道馬車 (新橋・日本橋間) 開業 (B-1 国際文通週間・1971 図案・芳村画「東京鉄道馬車図」) 地下鉄 (浅草・上野間) 開業 (A-2 50年記念・1977(2)㉑)	後楽園完成 (B-1 名園シリーズ・1966㉒) 蔡温(1682生)没 (A-3 偉人・1970㉓㉔) 兼六園完成 (B-1 名園シリーズ・1967) イギリスが世界最初の切手を発行 (ベニー・ブラック) 偕楽園完成 (B-1 名園シリーズ・1966) 南部領 (岩手県釜石) に最初の洋式高炉完成 (A-2 製鉄100年記念・1957) 北海道開拓使庁設置 (A-2 北海道100年記念・1968) 日本が最初の切手を発行 (竜切手(4)) ⑤③ ⑤⑤ 那覇市制施行 (A-2 40周年記念・1961㉕ / A-2 50周年記念・1971㉖)

年 代	道 路 橋 梁	交 通 通 信 施 設 ダム 発 電 所
1932 昭和 7		 ③①
1935 // 10	 ⑦	当時の水力発電所（B-1 普通図案なし） ・水力発電所の特定を示す図案の1つ （③①）
1936 // 11		
1937 // 12		
1939 // 14		
1945 // 20	 ⑧	交通安全運動始まる（B-1 交通 安全通信用図案・横断歩道と 交通信号機） （③②）
1948 // 23		
1949 // 24		
1950 // 25		
1952 // 27	 ⑨	 ③②
1956 // 31		佐久間ダム完成（A-1 竣工記念③③）
1957 // 32		小河内ダム完成（A-1 竣工記念③④）
1958 // 33	関門トンネル（国道）完成（A-1 開通記念⑦）	
1959 // 34		
1960 // 35		秩父湖二瀬ダム完成（A-1 秩父多摩 国立公園・1967）
1961 // 36		
1962 // 37	若戸大橋完成（A-1 開通記念⑧）	
1963 // 38	名神高速道路（尼崎栗東間）開通（A-1 開通 記念③④） 本島一周道路完成（A-1 完成記念③⑤） 塩屋橋完成（A-1 完成記念③⑥）	
1964 // 39	首都高速道路（第1号・第4号線）開通 （A-1 開通記念⑨）	太平洋横断ケーブル開通（A-1 開通 記念③⑦） 日琉マイクロ回線開通 （A-1 開通記念②）③⑤（③④）
1965 // 40		金武発電所完成（A-1 竣工記念③⑥ ③⑦）
1966 // 41	天草五橋完成（A-1 架橋完成記念⑩）	
1967 // 42	第13回国際道路会議開催（A-1 会議記念⑪）	
1969 // 44	東名高速道路全線開通（A-1 完成記念⑫）	日本海ケーブル開通（A-1 開通記念 ③⑧） 沖縄本島・先島間UHF回 線開通（A-1 開通記念③⑨）
1972 // 47		
1973 // 48	関門橋完成（A-1 開通記念⑬）	

年 代	道 路 橋 梁	交通通信施設 ダム 発電所
1976 昭和51		日本・中国間海底ケーブル開通 (A-1 開通記念)
1977 // 52		沖縄・ルソン・香港間海底ケーブル 開通 (A-1 開通記念)
1978 // 53		
1981 // 56		
1982 // 57		
1983 // 58		
1985 // 60	大鳴戸橋完成 (A-1 開通記念・6月 ⑭) 関越トンネル (関越自動車道) 完成 (A-1 開通記念・10月)	

年代不詳・未調査

	呼鳴門付近の海岸道路 (B-2 越前加賀海岸 国定公園・1969 ⑮) 日光神橋 (B-1 日光国立公園・1938(2)) 昇仙峡・長潭橋 (B-1 観光地百選・1951) 黒部溪谷のつり橋 (B-1 中部山岳国立公園 ・1952(2)) 二見ヶ浦夫婦岩の神社に至る参道の橋 (B-2 伊勢志摩国立公園・1953) 竹島への架橋 (B-2 三河湾国定公園・1960) 伊勢神宮の宇治橋 (B-1 伊勢志摩国定公園 ・1964) 鳴子峡の橋 (B-2 栗駒国定公園・1972)	パラボラアンテナ (B-1 国際電波科 学連合第14会総会記念・1963) 岡鹿之助画「雪の発電所」(B-1 近 代美術・1981)
--	---	--

[注記]

- 1) 本年表には、過去わが国で実施された土木事業が紹介され、あるいは図案化された切手の総てを含んでいる。ただし、国土緑化運動、S Lシリーズ、近代洋風建築シリーズ、各種博覧会、通信の開始、自然公園 (以上 発行目的別)、および、スポーツ競技場、国会議事堂、寺社、通信用アンテナ (以上 図案別) の切手は除外されている。
- 2) 年表中の () 内には切手の分類記号 (「3. 土木の切手の定義と分類」参照)、発行された切手の名称 (事業名と同じ場合は一部省略)、発行年次 (年代と同じ場合は省略)、種類数 (記入なしは1種類)、写真番号を示している。また、一部の切手については、図案の説明も加えている。
(例) 鉄道開業 (A-2 100年記念・1972(3) ⑳)
- 3) 沖縄で発行された切手は (沖) ; 済州国切手は (済) で表示している。
- 4) 人物の切手の説明は、次のとおりである。
壺田宣彦 1878(明治11)年～1935(昭和10)年
物理学者・随筆家。災害に強い関心を持ち防災の重要性を説いた。1930(昭和5)年に山崩(土石流)の研究を発表 (写真番号 ㉕)。

鉄道 港湾 空港	国土開発 都市計画 土地造成 人物など
新東京国際空港開港 (A-1 開港記念②⑥) 第12回国際港湾協会総会開催 (A-1 総会記念) 東北新幹線開業 (A-1 開通記念②) } 上越新幹線開業 (A-1 開通記念②) }	神戸ポートアイランド完成記念博覧会開催 (A-1 博覧会記念) 昭和記念公園開園 (A-1 開園記念 ⑥2)

国鉄東海道本線瀬田川鉄橋 (B-2 琵琶湖国定公園・1961) 名鉄犬山線木曾川鉄橋 (B-2 飛騨木曾川国定公園・1958) 国鉄日豊本線宮崎・南宮崎間の鉄橋 (B-1 SLシリーズ・1974 ②7) 国鉄八戸線有家・陸中野間の鉄橋 (B-2 SLシリーズ・1975 函案・C 58) 国鉄只見線会津・津原・渡谷間の鉄橋 (B-1 SLシリーズ・1975 函案・C 11) パール・ハーバー (B-1 大東亜戦争第1周年記念・1942 函案・開戦当日の真珠湾攻撃の図) 那覇港 (B-2 ペルリ来琉 100年記念・1953 ④) 漁港 (B-1 日本の歌シリーズ「冬げしき」・1980)	仙台芭蕉の辻 (B-1 第6回国際ウィルス学会議記念・1984 ⑥3) 古城の石垣 (B-2 日本の歌「荒城の月」・1979) ⑥3
--	---

森温(さいおん) 1682(天和2)年~1761(宝暦11)年
 沖縄の歴史上、最も優れた政治家といわれる。学事・農政・林務・工芸・土木・治水などの面でも功績を残す(写真番号⑤3)。

5) 年表にはないが、土木の切手の好例として、5枚の外国切手を紹介する。

⑥4 ギザの三大ピラミッド(エジプト・1933年発行 航空) ⑥5 パナマ運河を通過する汽船(アメリカ・1939年発行 開通25年記念) ⑥6 干拓工事(オランダ・1959年発行 干拓工事宣伝) ⑥7 W.B.Griffin とキャンベラの紋章(オーストラリア・1963年発行 首都キャンベラ50年・Griffin 顕彰記念:Walter Burley Griffin:アメリカの建築家・キャンベラのアウトプランを手がけた) ⑥8 ジョージ・ワシントン橋と1852年当時の屋根付き橋(アメリカ・1952年発行 アメリカ土木学会創立 100年記念)

6) 本報告で使用した切手は、総て加賀谷の所有によるものである。

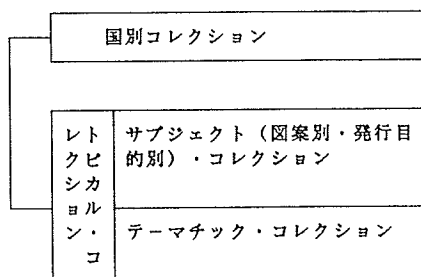


表-2 切手の収集の分類

3. 土木の切手の定義と分類

(1) 定義

土木の切手とは、広義には、発行目的や描かれている図案が土木に関する切手の総てを指すが、それではあまりにも広範囲で、また、対象の焦点もばやける恐れがあるため、ここでは、発行の目的が土木事業に関するもの、および、図案が直接的・間接的に土木事業を描き、それが切手を見て比較的容易に見分けられるものを、「土木の切手」と定義する。

なお、土木の切手の項目としては、道路、橋梁、交通通信施設、ダム、発電所、鉄道、トンネル（ただし道路または鉄道に含まれる）、港湾、空港、国土開発、都市計画、土地造成、公園（自然公園を除く）、城、特殊な事業、人物の15項目に分けた。

(2) 分類

土木の切手を次のように分類した。

A 発行の目的が「土木」に関する切手

A-1 : 土木事業の完成、関係会議等を記念する切手

A-2 : 土木事業の完成周年記念切手

A-3 : 土木にちなむ人物の切手

B 「土木」に関する図案が描かれている切手（発行の目的はA以外）

B-1 : 土木が図案の主題になっている切手

B-2 : 土木が従的な図案として描かれている切手

4. 発行された土木の切手

土木の切手を年代別に分類し、年表にして整理したのが表-1である。ここには、土木の切手のほぼ総てをリスト・アップしている。年表の時代区分として、1868（慶応4）年までをⅠ期、1868（明治元）年から1945（昭和20）年までをⅡ期、それ以降をⅢ期とした。切手に初めて土木が描かれるのは、607（推古15）年の

法隆寺の建立である。次いで宇治橋創建、高松塚建造と続き、1859（安政6）年の日本開港のあと江戸末期から明治の初期にかけて実施された鉄道、港湾建設が次々と登場する。

日本で切手が誕生したのは、1871（明治4）年のことであるため、切手に描かれる土木事業は、その年代以前のものについては、完成の周年、あるいは歴史的遺産として描かれている。そして、土木事業の完成記念・周年記念切手がかなりの頻度で発行されるようになったのは、終戦後、わが国でも切手趣味が盛んになって以降のことである。表-1の年表に掲げた切手は190種類で、日本切手（1985（昭和60）年6月現在・約1800種類）、沖縄切手（1948（昭和23）年から1972（昭和47）年まで発行・257種類）、満州国切手（1932（昭和7）年から1945（昭和20）年まで発行・162種類）の合計（約2220種類）の8.6%にあたる。

5. むすび

これまで、かなり多くの土木の切手（分類A、Bともに）が、発行されていることがわかった。新聞やテレビによって国民がその完成を比較的良好に知っている土木事業、とりわけ道路、橋梁、鉄道、トンネル、通信ケーブルが切手に登場する割合は高い。

しかし、図案に関しては、なお検討すべき点が少ない。土木事業を国民に理解してもらうためには、わかりやすい図案で良い場合もあるが、土木事業、土木技術そのものを評価、宣伝する図案を、もっと取り入れることが重要である。そのためには、完成後の姿の図案だけでなく、工事中の図案や、現場で働く人々の姿を描いた図案なども、有効な切手となる。

今後、土木学会日本土木史研究委員会などが中心となり、建設省と協議しながら総合的な視点に立ち、より良い土木の切手の発行を郵政省へ要望してほしい。さらに発行に際しては、記念の封筒（初日カバーと呼ばれる）を作るなど、独自の周知を行なうことも一つの方策である。

なお、今後の研究課題として、世界編について分類、整理が残されている。モヘンジョダロ、ピラミッド、アテネのパルテノンから現代に至る主要な土木事業は、そのほとんどが世界各国の切手に描かれ、また、人物切手も発行されている。いずれそれらを整理し、わが国の土木の切手と比較しながら、発表したいと考えている。

土木の切手

(⑩は写真番号)



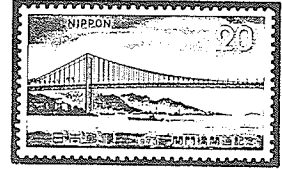
⑩



⑪



⑫



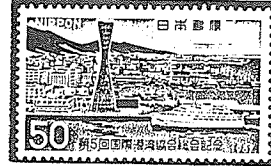
⑬



⑮



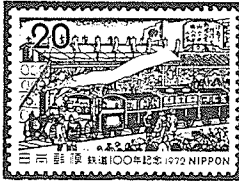
⑰



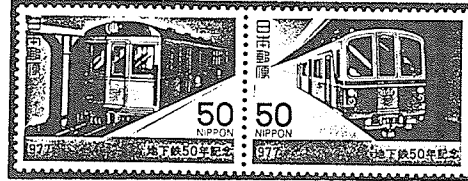
⑱



⑲



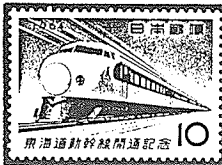
⑳



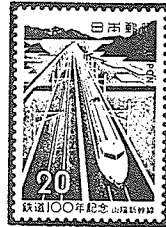
㉑



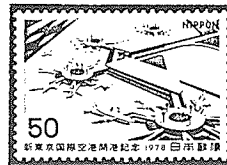
㉓



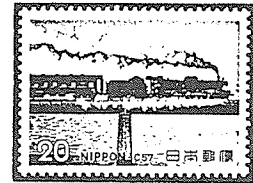
㉔



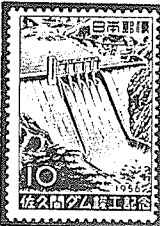
㉕



㉖



㉗



㉓



㉔



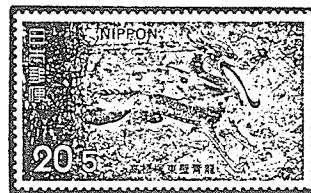
㉕



㉖



㉘



㉙



㉚



④①



④②



④③



④④



④⑤



④⑥



④⑦



④⑧



④⑨



⑤①



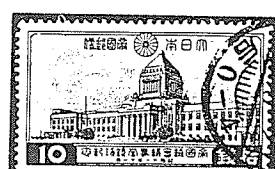
⑤①



⑤②



⑤③



⑤④



⑤⑤



⑤⑥



⑤⑦



⑤⑧

〔参考文献〕

- 1) 「世界大百科事典」平凡社編集・発行
- 2) 「日本土木史」(大正元年～昭和15年、昭和16年～40年)日本土木学会編
- 3) 「日本土木史概説」小川博三・共立出版(株) 昭和50年12月
- 4) 「土木学会誌」(土木と100人)1983年8月 日本土木学会
- 5) 「土木学会誌」(続土木と100人)1984年6月 日本土木学会
- 6) 「日本切手辞典」織田三郎他・(株)東京堂出版 昭和51年7月

- 7) 「日本切手カタログ・1985年版」日本郵便切手商協同組合編集・発行 昭和59年9月
- 8) 「日本切手専門カタログ・1981年版」同1985年版 水原明窓他・(株)日本郵趣出版 1980年11月、1984年12月
- 9) 「SCOTT STANDARD POSTAGE STAMP CATALOGUE 1985」Scott Publishing Co. (New York) 編集・発行